

國立清華大學語文中心外語進修班(非學分班)第 54 期授課大綱(115 年 2 月中旬～115 年 6 月上旬)

課程名稱	中高級日語 level 4		
授課教師	(中文名) 葉慧君 (英文名) Sophia Yeh	教師性別	☐ 男 ☐ 女
上課時間	☒ 每週一 ☐ 每週二 ☐ 每週三 ☐ 每週四	19:00～21:00 (中間休息 10 分鐘)	開課日期 115 年 2 月 23 日 補課日：六月二十九日
先修條件或學員程度要求	或是自學程度至大家的日本語進階（一）相關句型等		
課程摘要或課程說明 (※本期「18 堂課的課程內容及進度」詳見「第 2 頁」)	1. 教學目標：教授在日本可能遇到的各種情境，學習實際的日語使用情況。進一步理解日本文化、社會並提升學生的日語會話表達、聽解能力。 2. 教學進度：L42-L50 3. 教學內容與文法項目：理由(～ので)、不確定(～かどうか)、試行(～てみる)、(敬語用法)授受動詞(～ていただく・てくださる・てやる)、目的(に・ために)、趨近(～てくる)・趨遠(～ていく)、過量(～すぎ)、難易(～にくい・～やすい)、形容詞名詞化(A さ・A み)、樣貌/ Å b0 聽聞(～そう)、逆接(～のに)、事態局面(～るところ・～たところ・～ているところ)、使役・使讓(～させる)、敬語(尊敬語/謙讓語) ...等各種句型。 4. 教學方式：主要分為 1.會話練習(角色扮演)2.閱讀於速度連習 3.文法 學習與造句 4.聽力 練習。課程中適時加入相關日語句型的日劇日語歌曲等或 新聞日語(NHK 新聞,及透過 教科書、授課講義 PPT 與各種網路教學平台等,來理解日本的生活習慣、文化及社會現象。藉由不斷的練習達成 本期預期的學習目標。 5. 視學員學習狀況與需求,適當調整教學進度或方式。		
使用教材	書名：《大家的日本語進階II改訂版》 出版社：大新書局 ISBN：978-986-321-098-6		

是否需要使用 筆電	☐ 是 ☐ 否
教師 最高學歷	最高學歷： ☐ 博士 ☐ 碩士 ☐ 學士 畢業學校/系所：日本大東文化大學日本言語文化學
教師 擅長領域	日本語教育,日本語學 生活實用日文(學流行語·生活用語等方式快樂學日文) 多媒體教學(觀賞日劇·日語歌曲等方式輕鬆學日文) 觀光日文(學習旅遊及緊急時必備簡單日文字彙和會話) 商務實用日文(翻譯·口譯·行銷等) 日語檢定指導(解答問題時需要注意的方面·指導學習方法等等)
教師 e-mail	hueichun144@gmail.com

本期課程 內容及進度 (※經本中心考 核通過者，授 課教師擬於 「第18堂課(結 業日)」協助頒 發結業證明及 成績單，全勤 者另頒發全勤 獎狀，以資 獎勵。)	【※注意：本中心保留教師異動權利，教師可視學員學習狀況適時調整進度。】		
	週次	日期	課程內容及進度
	第 1 週	115.2.23	前期內容複習(動詞假定用法、被動用法等)
	第 2 週	115.3.2	L42「ボーナスは何に使いますか」 詞彙文法句型
	第 3 週	115.3.9	L42「ボーナスは何に使いますか」 會話，問題練習
	第 4 週	115.3.16	L43「毎日楽しそうです」 詞彙文法句型
	第 5 週	115.3.23	L43「毎日楽しそうです」 會話，問題練習 L44「毎日楽しそうです」 詞彙文法句型

	第 6 週	115.3.30	L44「この写真みたいにしてください」 會話，問題練習
	第 7 週	115.4.6	民族掃墓節補假
	第 8 週	115.4.13	L45「コースをまちがえた場合はどうしたらいいですか」 詞彙文法句型 □日劇鑑賞
	第 9 週	115.4.20	L45「コースをまちがえた場合はどうしたらいいです」 會話，問題練習
	第 10 週	115.4.27	L46「先週直してもらったばかりなのにまた」 詞彙文法句型
	第 11 週	115.5.4	L46「先週直してもらったばかりなのにまた」 會話，問題練習
	第 12 週	115.5.11	L47「婚約したそうです」 詞彙文法句型
	第 13 週	115.5.18	L47「婚約したそうです」 會話，問題練習
	第 14 週	115.5.25	L48「休ませていただけませんか」 詞彙文法句型
	第 15 週	115.6.1	L48「休ませていただけませんか」 會話，問題練習
	第 16 週	115.6.8	L49「よろしくお伝えください」 詞彙文法句型
	第 17 週	115.6.15	L49「よろしくお伝えください」 會話，問題練習

	第 18 週	115.6.22	L50「心から感謝いたします」 詞彙文法句型
	第 19 週	115.6.29	民族掃墓節補課 L50「心から感謝いたします」 會話，問題練習 期末複習